

教務処理システム with Ruby

教務処理システム導入のメリット

- 学校行事や教職員予定を一元管理
- 時間割を入力、時数を自動集計して授業の進捗管理
- 行事と時間割を連動して教職員用の授業予定を管理
- 個人データは名簿管理と連携しスピーディな運用が可能
- 日報や学校経営概要などの各種帳票を出力可能

□ 特徴

教職員の授業予定を立てるのに時間を要する



教職員毎に時間割を作成(中学校)。行事予定と連動することで授業実施可能日が即座に分かります。

所見の情報共有ができない



全児童生徒の所見を一元管理することで、過去現在の所見を閲覧可能です。

時数を手計算で行っている



時間割を入力することで授業時数を自動計算します。また学期ごとに現在の授業の進捗状況を確認できます。またモジュール授業にも対応しています。

□ 機能一覧 (抜粋)

行事管理

行事入力	学校行事を管理することができます。また各区分毎の行事の実施時数を自動計算します。
教職員予定入力	出張/郊外勤務/休暇/非常勤講師有無/日直など各種教職員予定を入力します。

時間割管理

時間割新規作成	基本時間割を基に週時間割の計画を立てます。
時間割修正	実際に行った時間割を入力します。
授業時数集計	実際に行った時間割の授業時数を自動集計し、出力します。

日常所見

日常所見入力	各種所見(生徒指導/進路指導/健康相談/日常一般)を入力します。
--------	----------------------------------

施設予約

施設予約確認	体育館や校庭などの施設を予約します。
--------	--------------------

